

能登半島地震

1人でも多くの命を救うために



地震により倒壊した建物
(枚方寝屋川消防組合提供)

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に対し、市では「令和6年能登半島地震被災地支援検討会議」を設置し、情報収集及び被災地支援、関係機関からの支援要請などへの対応を行っています。

☎ 防災課 (☎825・2194)

7時間後には被災地へ

緊急消防援助隊の出動指示要請に基づき、地震発生から約7時間後の午後10時50分には、枚方寝屋川消防組合の派遣隊9人が被災地に向け出発しました。強い揺れを観測し、倒壊した建物での救助の様子がテレビでも取り上げられた石川県輪島地区において、継続的な支援活動を行っています。



◀ 倒壊した建物での救助活動
(枚方寝屋川消防組合提供)

被災地での支援を展開▶
(枚方寝屋川消防組合提供)



迅速な被災地支援

1月1日 午後4時10分頃

地震発生

1月1日 午後10時50分

枚方寝屋川消防組合職員を派遣

1月12日～

救急救命・避難所支援・保健活動を担う市職員を派遣

今後も被災地の状況に応じ、保健師などの専門職をはじめ、職員をローテーションで派遣します

派遣された職員は、市の代表として被災地支援にあたります

災害義援金を受け付けています

被災者支援のため、公共施設に募金箱を設置しています。

- 設置場所 市役所1階総合案内、各シティ・ステーション、市立コミュニティセンター、市社会福祉協議会

※①物品の受付はできません②市民活動振興室へ直接又は日本赤十字社への銀行振込も可能です③受領書が必要な場合は、市民活動振興室窓口で義援金を受け付けます。詳しくは市ホームページをご覧ください。☎ 22072

☎ 日赤寝屋川市地区事務局(市民活動振興室内)☎825・2120

あふたーわーど Afterword

ここ数年、古里の景色が変わってきました。見渡す限り田んぼという見慣れた田園地帯を白い高架が延び、この3月、北陸新幹線の延伸区間が開業します。田舎なので帰省はもっぱら車でしたが、今年はサンダーバードと新幹線を乗り継いで帰るのもいいかなと考えています。



市公式アプリ
もっと寝屋川

iOS用

Android用



市フェイスブック



市ツイッター



市ホームページ



市 YouTube
公式チャンネル



市インスタグラム



UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

印刷コスト1部 24.37円(116,000部発行)